

消化器肝臓内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 慢性肝疾患における肝予備能・栄養・運動機能評価からみた予後および肝合併症に関する観察研究

《研究機関名》 関西医科大学総合医療センター

《研究責任者》 消化器肝臓内科 病院准教授 山敷宣代

《研究の目的》 既知の肝予備能指標（Child-Pugh スコアなど）に加え、その他の血液マーカー、画像診断所見、栄養指標、筋肉量、運動機能等を総合的に評価し、予後や肝合併症の発症をよりの確に予測する指標を明らかにすること。

《研究の方法》

●対象となる患者さん

当院において慢性肝疾患、肝硬変、肝細胞癌および肝合併症（腹水、肝性脳症、胃食道静脈瘤、肝腎症候群）のいずれか、もしくは組み合わせた病名に対し、2009年1月1日から2023年7月31日までの間に入院精査／治療を行った方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、病理検査、画像検査）、治療内容
《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学総合医療センター 消化器肝臓内科 研究責任医師：病院准教授 山敷宣代

〒570-8507 大阪府守口市文園町 10-15

電話：06-6992-1001

FAX：06-6997-5490